

令和元年5月31日

各位

株式会社 徳
ノリックス有限会社・有限会社和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

スタッフの皆様におかれましては元号も変わり新たな気持ちで仕事に向かわれていることと思います。さて、私どもの仕事も冬から春にかけての繁忙期も終わり、やっと一息つく時期となりました。また4月、5月でたくさんの新しい仲間を迎えることができました。特に今回ベトナムホーチミンで面接をし、雇用した3名の技能実習生には個人的にも大きな期待をしています。

禅の教えで「看脚下」（かんきゃっか）という言葉があります。意味は「足元を看（み）よ」ということです。自分の足元がどうなっているかを見ないで新たな一步を踏み出すことはできません。私たちが生きていく上での最も大切な原則をたった三文字で表現しています。禅語の凄みを感じざるを得ません。「足元を見る」ということはさらにいえば「今自分がここで何をしなければならぬかをとっさに掴んで実践（実行）すること」と言い換えることができます。これが足元を看るといふことの真意と私は考えます。

いつも申し上げているように私どもの会社の仕事はチームプレイで成り立っています。強いチームを作る秘訣というのはそれぞれの個人を鍛えることが大切だと思います。チームワークとは仲の良いことだけではありません。チームワークとはチーム内のそれぞれの仕事を個人がきっちりと成し遂げる能力のことを言います。その中で私たちは「一膳入魂」をモットーに今ある仕事について自分のためだけではなく、仲間のため、周りのため、社会のためという想いを持って、心を一つにすることができれば本当に強いチームができると思います。

職場の中で先輩は新しく仕事を始める後輩に対して技術を教えるだけではなく、自分自身をしっかりと見つめ直しながら心の成長を導き出すような指導をいただき「徳の会社で働いてよかった」と感じてもらえるようお願いいたします。

【徳の経営理念】

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

【徳のモットー】

「一膳入魂」～うまい料理は世の為、人の為～

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう

草々